

2023年5月9日

報道関係各位

株式会社 MPD

## 直営店における脱プラスチックの取組みについて ～プラスチック製レジ袋の販売終了およびリターナルカップへの切り替え～

TSUTAYA 店舗や書店で取り扱うエンタテインメント商品の商物流事業会社、株式会社 MPD(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 長 豊光、以下 MPD)は、MPD 直営書店において、店頭でのプラスチック製レジ袋の販売を終了いたしました。また、直営のシェアラウンジでは、使い捨てカップからリユースできるグラス・マグカップへ切り替え、おはぎ専門店 OHAGI3 でも紙ストロー導入を始め脱プラスチック資材へ順次変更してまいります。

### ■プラスチック製レジ袋販売終了について

店頭でお買い物をしていただいた際に有料でご提供していたプラスチック含有レジ袋の販売を 2023 年 3 月 31 日に終了いたしました。この取組みにより年間 300 キロのプラスチック削減を見込みます。



#### ●販売終了店舗（2023年4月1日～）

草叢 BOOKS 新守山店、草叢 BOOKS 各務原店、TSUTAYA BOOKSTORE 下北沢

■シェアラウンジでのリターナルカップへの切り替えについて



シェアラウンジでは、繰り返し使える店内グラスは温かい飲み物用のマグカップ、冷たい飲み物用のグラス、アルコール用のビアグラスの3種類で対応します。使い捨てとしていたプラスチック製カップをやめることにより年間約1トンのプラスチック削減を見込みます。

●グラス導入店舗

シェアラウンジ下北沢 : 2023年5月8日より切り替え済み

シェアラウンジ川崎駅前店 : 2023年度中の切り替えを予定

■おはぎ専門店 OHAGI3 での取組み

MPD 直営の OHAGI3 全店舗で紙ストローの導入やプラスチック製のドリンクカップ（小）を紙製に変更しました。2023年9月までに全ての資材を紙に変更していく予定で「地球にやさしい」ブランドを目指し、環境配慮に努めていきます。



## NEWS RELEASE

---

MPD は、地球環境問題として海洋汚染の原因となる使い捨てプラスチック製品の利用を制限する動きに賛同すると共に持続可能な社会を目指し、日本で掲げる 2030 年までの廃棄物 50%削減の目標に向けて、リユースやリサイクルの促進、サステナブルな素材への変更などを通し、より豊かな地域と社会への貢献と共生を目指します。

### ■株式会社 MPD

代表者 : 代表取締役社長 長 豊光

所在地 : 東京都千代田区麴町 2-14-2

事業内容 : 書籍・雑誌・文具・エンタテインメント商材等の卸販売

飲食サービスを提供する店舗等の経営及び経営指導、並びにフランチャイズ事業

物流代行業業、貨物軽自動車運送事業、貨物利用運送事業

設立 : 2006 年 4 月 3 日

資本金 : 100 百万円

---

本リリースに関するお問い合わせ：株式会社 MPD 経営企画室 諏訪部

[mpd\\_press@mpd-inc.jp](mailto:mpd_press@mpd-inc.jp)